

3年生が宝塚市に取材し、記事を書きました

宝塚市の全面的な取材協力と、一部写真提供も受けました。記事・レイアウトは産経新聞社の協力を得て作成しました。



「互いを認め合うところが特徴的」と話してくれた宝塚市議会の三宅浩二議長(手前右)と、議会運営委員会委員長の田中こう市議(同左)



市民の暮らしを守るため 宝塚市議会 高齢者ら取り組み重点

宝塚市議会(令和5年1月17日)は、高齢者の暮らしを守ることを重点として、議会運営委員会委員長の田中こう市議(同左)と、議員の三宅浩二議長(同右)が記者会見を開いた。

「園芸の街」の象徴に



イギリスの旧家をモチーフにつくられたあいあいパークの建物

園芸の歴史が200年以上ある山本地域に、地産地消の植物を育てるための施設として、あいあいパークが開設された。

「あいあいパーク」英国式庭園も

雲雀丘学園中3年の取材班は昨年12月、雲雀新聞作成のため、植木産業を絶やさない役割を担っている。

ボタン一つ緊急通報 「命救う」スピード感持ち



雲雀丘学園中の3年生は、宝塚市消防本部(宝塚市)で、消防訓練を受けた。

手塚治虫の言葉や思いを

日本がほころ漫画家、手塚治虫さんをたたえるため設けられた宝塚市立手塚治虫記念館について、雲雀丘学園中の3年生が昨年12月に取材した。



手塚治虫の息子さんが携わっているという。手塚さん自身の言葉や思いを、来場者に伝えようとしているのだ。

市民の相談に対応 虐待から子どもを守る



子どもを早期に発見、保護し目を支援するための法律で、平成16年に施行された。子どもを虐待する親を早期発見や防止などに役立つ。

宝塚市消防本部は、平成29年度から令和3年度までの4年間で、火災発生件数が減少している。これは、市民の防火意識の高まりや、消防訓練の効果によるものと考えられている。